



2026/1

第156号

JA徳島厚生連だより
お元気ですか



年男・年女(牛年)

P3~5

- 新年のご挨拶 2
- 成人脊柱変形、特に脊柱後弯について 6
- 臨床研修修了式 7
- にこにこ保育園通信 8



新年のご挨拶

代表理事理事長
板東 正人



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また昨年中、当会に賜りました数々のご厚情とご支援に対しまして、役職員一同、心よりお礼申し上げます。

さて、昨年は、お米の価格高騰に対し、政府は備蓄米を放出しましたが、国民の生活には大きな負担となりました。価格高騰の背景には、長年に渡る減反政策や気候変動、自然災害の頻発、そして農業従事者の高齢化による労働力不足が影響しています。また消費者の食生活の多様化やインバウンド需要の急増が需給バランスを一層複雑化させています。今後の安定供給には、生産調整に頼らない持続可能な農業構造の再構築が不可欠であり、需要変動に応じた在庫戦略と迅速な政策判断が求められています。

医療分野では、エネルギー価格の上昇や医療材料、消耗品などの価格の高騰に加えて、人件費の増加も重なり、医療機関を取り巻く環境は厳しさを増しています。このような状況下、今年は診療報酬改定が行われる年となります。医療機関からは、物価・人件費の高騰分を診療報酬に適切に反映させるための、大幅なプラス改定を求める声が強く上がっています。また医療従事者の人材確保のため、賃上げが確実に行われるよう、実態に即した評価の仕組みが求められています。

本年におきましても、公的医療機関として、阿南医療センター、吉野川医療センターでは、地域の皆様に信頼される医療機関を目指し、役職員一丸となって質の高い医療の提供に努めてまいります。農村健康管理センターでは、巡回健診・人間ドック・特定保健指導の機能充実を目指し、質の高い保健医療サービスの提供に努めてまいります。

阿波病院につきましては、昭和23年の開設以来、地域の皆様のご理解とご協力のもとに診療を続けてまいりましたが、令和8年度中に閉院することになりました。これまでご来院いただいた皆様には、長年にわたるご厚情に感謝を申し上げます。

本年は午年になり「勢いと挑戦の年」とされ、物事が大きく前進する年になると言われています。また新しいことに挑戦するのに適した年であり、努力が実を結びやすく、大きな飛躍や成果が期待できる年とされております。本年が皆様にとって、幸多き年となりますよう、心からご祈念申し上げ、新年の挨拶と致します。





阿南医療センター
助産師 枝川 典恵
えだがわ のりえ

今年の年女に選ばれて、改めて自分の年齢を確認し驚愕しました。確かに体力的には、体のあちこちが痛くなり加齢を意識しはじめたところではあります。そんな時に東北大学加齢医学研究所の発表で、「推し活」で健康に！ドーパミン分泌で幸福感が高まりストレスが減り、病気のリスクが軽減するというニュースを目にしました。

実は、私にも推しがおりまして、精神年齢はまだ20代だと思っております。

今年は、子供たちもそれぞれ社会人となり、一旦子育ての節目を迎えます。これから的人生、自分らしく、いかに楽しく生きていくかを、考える良い機会だと思っています。人生の後半戦は「推し活」で健康に！をテーマに、仕事も頑張りつつ、マイペースに趣味も楽しみたいと思っております。



阿南医療センター
理学療法士 塩沢 宏太
しおざわ こうた

明けましておめでとうございます。

理学療法士として入職し早2年が経とうとしています。まだまだわからないことだらけですが優しく頼もしい先輩方からご指導いただき様々なことを学ばせて頂いています。まだ2年ではありますが貴重な経験をさせていただき少しづつ成長しています。

本年は午年であり、馬は行動力や力強いイメージから躍動や成功、勝負運の象徴とされています。キタサンブラックのように活躍できるよう私は資格の取得や発表に力を入れていきたいと思います。患者様やスタッフからも信頼される理学療法士を目指して日々精進していきます。

最後になりますが実り多き1年になりますようにお祈りしております。本年もよろしくお願ひいたします。





吉野川医療センター
臨床検査技師 重清 咲良
しげきよ さくら

明けましておめでとうございます。

臨床検査技師として入職してから、間もなく二年が経とうとしています。入職してからは学ぶことの多い日々でとても短く感じています。

日々の業務の中では、知識・経験不足を痛感する場面も多いですが、先輩方のご指導のもと、日々学びを重ねながら、成長につなげています。これからも、常に学び続ける姿勢を大切にし、日々精進してまいります。

また、今年は午年です。力強く駆け抜ける馬のように、前向きで行動力を持ち、様々なことにチャレンジしていきたいです。

今年一年、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。今年もよろしくお願いいたします。



吉野川医療センター
診療放射線技師 豊田 浩平
とよた こうへい

新年明けましておめでとうございます。

今年で厚生連に就職し11年、吉野川医療センターに異動してからは7年が経とうとしています。今は仕事にも慣れて困ることは少なくなりましたが、まだまだ勉強しなければと気付かされる場面にも日々遭遇します。今年は年男として明確に何か仕事でも目標を定めて、日々業務に向き合っていこうと考えています。昨今の医療の進歩に伴い、これから放射線技師もますますスキルアップを求められる時代になっています。その流れにしっかりと順応していく様、1日1日をより大切に過ごしていきたいと思います。本年もどうぞ宜しくお願い致します。





阿波病院
臨床検査技師 板東 直子



農村健康管理センター
事務員 藤井 琢也

新年、明けましておめでとうございます。

厚生連に就職して、何度目かの年女を迎えることとなりました。厚生連での仕事として医療（検査）に携わるなか、仕事を通じて私自身も成長させていただきました。特に仕事も家庭も両立できた事は、周りの多くの方々の協力と支えがあっての事だと感謝しています。

また、プライベートでは長年の趣味である徳島ヴォルティスのサッカー観戦でリフレッシュし、勝敗によっては1週間のモチベーションに影響を及ぼしかねないですが、勝利を信じてスタジアムに通います。



最後になりますが、皆様のご健康とご多幸をお祈りしつつ、阿波病院と共に最後まで患者様第一を考えながら笑顔で駆け抜けたいと思いますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

皆さま、明けましておめでとうございます。

平成14年に厚生連に入会してから24年の月日が過ぎようとしています。この間、阿波病院、阿南共栄病院、厚生連本部での勤務を経て、令和7年からは農村健康管理センターへ配属となりましたが、これまでとは全く違う業務内容に日々戸惑いの連続ですが、周囲の支えもあり何とか頑張っています。

また、プライベートでは、昨年度から小学生の次男が野球を始めており、親子ともども部活動に参加しています。活動を通して子どもたちの成長を実感するとともに、自身の体力の衰えを痛感しており、「今年こそは少し体を鍛えてみようかな?」と考えたりしています。

最後になりますが、今年一年が皆さまにとって幸多き年になりますことをお祈り申し上げます。本年もよろしくお願ひ致します。





「成人脊柱変形、特に脊柱後弯について」

阿南医療センター 院長
脊椎関節センター長 前田 徹

2019年11月に私が当院に赴任し、それまで行っていなかった脊椎手術を開始しました。2019年11月～2024年12月までの5年2ヶ月間に当院で行なった脊椎手術は計1204件（月平均19.4件、年平均233件）でした。2025年はさらに増えており、300件を越える見込みです。

徳島県の高齢化率は2024年は34.9%で高い方から全国第4位ですが、私の脊椎手術患者さんの年齢も高齢で、2022年のデータでは脊椎手術症例の81%が65歳以上の高齢者で、また2023年、2024年のデータでは脊椎手術症例の平均年齢は73歳でした。

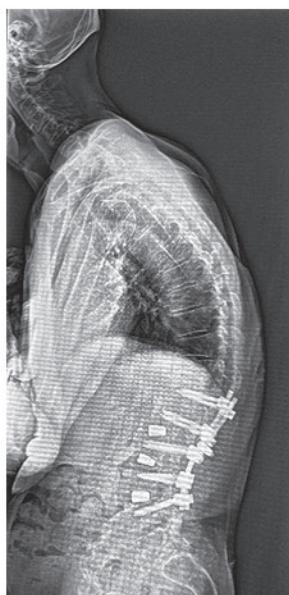
高齢者脊椎疾患として手術の対象となることが多い疾患名としては、頸椎症性頸髄症、頸椎後縦靭帯骨化症、頸椎症性筋萎縮症、胸椎黄色靭帯骨化症、胸髄症、腰部脊柱管狭窄症、腰椎変性すべり症、腰椎変性側弯症、腰椎椎間孔狭窄、腰椎側弯後弯症、骨粗鬆症性椎体骨折、および成人脊柱変形などが挙げられます。その中で最近少しづつ増えているのが成人脊柱変形に対する矯正固定術で、脊柱の側弯（回旋を伴い横に曲がる）と後弯（前に曲がる）を合併している症例が多く、変形矯正に注力しています。側弯はある程度以上に曲がってくると狭い方で神経根が圧迫され神経痛を来したり、見た目の変形も目立つようになります。また姿勢が悪いと杖なしでは長く歩けなくなり、また長く立っていられなくなるなどの障害が出るため手術を希望される方が増えてきます。後弯は高度になると前方が注視できなくなり、また逆流性食道炎、内臓圧迫による心疾患なども出てくるため手術的な矯正が必要となります。側弯を矯正する必要性はわかりやすいのですが、側弯のない後弯変形のみの場合、誰でも年がいくと腰が曲がってきて後弯になるのは普通であるとされていることもあります。側弯のない後弯変形のみの症例に対して、どの程度の後弯となるとどの程度の範囲の手術を行うことが適切であるのか、議論の分かれどころで、私の中での一つのテーマとなっています。今年経験した後弯変形に対する、比較的狭い範囲での矯正固定術を行った症例と、胸椎から骨盤までの長い範囲での矯正固定術後を行った症例、2例の術前、術後、立位全脊柱側面のレントゲン写真を紹介します。

症例1 60歳代男性

術前、立位全脊柱側面 Xp



術後、立位全脊柱側面 Xp



症例2 70歳代女性

術前、立位全脊柱側面 Xp



術後、立位全脊柱側面 Xp



高度の脊柱変形においては、後弯のみでも日常生活での支障は大きく、手術により矯正することで日常生活での活動性を再獲得することが可能です。脊柱変形に対して適切な手術的加療を提供することでもう少し社会に貢献していきたいと考えています。

臨床研修修了式を行いました

阿南医療センター 事務部

この度、当院にて初期臨床研修を行っておりました、研修医が2年の研修期間を終え、令和7年10月20日に開催された、医師臨床研修管理委員会の了承を得て、修了となりました。

多くの医師が参加し、臨床研修修了式が行われ、前田院長より修了証明書が授与されました。

修了者からの挨拶では、指導を行っていただいた医師への感謝の気持ちを伝えられ、1人の医師として責任を持って診療できるように努力を行っていきたいとの意気込みを述べられました。

※引き続き当院の内科にて勤務予定となっています。





にこにこ保育園通信

クッキング



食欲の秋！ということで、11月のイベントはクッキングをしました。メニューは、【フルーツサンドイッチ】！サンドイッチのパンの間に、好きな果物や生クリームをはさんで食べました♪小さなサンドイッチのパンにフルーツを置いたりクリームを塗ったりするのは難しいのですが、子どもたちみんな一生懸命小さな手の上でぬったりのせたりして作りました。食べる前から自分たちで作ったフルーツサンド眺めていて早く食べたそうな子どもたち。みんなで「いただきます」をしてから美味しく頂きました☆☆



発行 徳島県厚生農業協同組合連合会

発行人 板東正人

〒770-0011 徳島市北佐古一一番町5番12号 JA会館7階

☎ 088-634-2627 (経営企画課) FAX 088-632-2811

URL <https://www.kouseiren.jp/> E-mail : tokushima@kouseiren.jp